

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)				
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	A	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず		
施策領域	第1節 就学前教育			事業の必要性【市民ニーズ】	A	A：高まっている B：変わらない C：薄れている		
施策項目	施策1 就学前教育の充実			事業の効率性【見直す余地】	B	A：余地はない B：余地はある		
事業	幼保小連携推進			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い		
所属	教育支援課			事業の成果・分析	①交流活動の見直しと更なる改善（コロナ禍においてもできる体験やふれあい、交流回数）について、園児を楽しませてあげたいと、準備の段階から意欲的に活動することができ、協調性が高まる、思いやりをもつなどの情緒面の成長が見られた。 ②互いの教育活動への理解を深めあう（相互訪問、職員交流）について、学年だより、園だよりを共有することで、定期的にコミュニケーションをとることができ、園と学校の垣根がなくなってきた。特別な配慮を必要とする子どもに対する支援のニーズが高まっており、幼保小の情報交換の必要性も合わせて高まっている。 連携推進事業によって幼稚園・保育園の教育を生かした指導を実践することができているが、教職員の負担にならぬよう、オンライン会議等、効率の良い交流方法を検討する。			
事業概要	子どもたちの健やかな成長を目指して、幼稚園、保育園、小学校及び教育委員会が協力し、相互交流を通して理解を深め、幼児教育と児童教育の緊密な連携を図り、就学前教育の充実を図る。							
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他							
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度							
根拠法令等	教育基本法第11条							
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)				
予算・決算	年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	財源内訳	予算現額 (円)		21,000				
		一般財源	21,000					
	特定財源	0						
	支出済額 (円)		9,548					
	不用額等 (円)		11,452					
執行率 (%)		45.47%						
実施内容				<p>「幼児期から児童期における連続した指導・支援のあり方」を研修テーマとし、下記重点目標を基に、幼稚園・保育園から小学校への円滑な接続を目指して情報交換と共通認識を確認した。</p> <p>重点目標①「交流活動の見直しと更なる改善」（体験やふれあい、交流回数等の検討） ②「互いの教育活動への理解を深めあう」（相互訪問、職員交流） ③「指導要録等の活用、引継ぎの充実」（小学校への引継ぎの仕方） ④「保護者への啓発」（リーフレットの活用等）</p>				
活動指標・成果指標	年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	指標名	単位						
	新座市幼保小連携推進協議会役員会	回	1					
	新座市幼保小連携推進協議会全体会	回	2					
5歳児保護者向けリーフレット	部	1,000						
今後の方向性				<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">Ⅲ</div> <div> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了 </div> </div>				
今後の取組方針				<p>非常に効果の高い事業ではあるが、幼稚園・保育園、小学校の教諭は日常的に多忙を極めている現実もある。推進協議会や日々の連携事業については、教育現場の負担とならぬよう、教育支援課が情報の取りまとめを行うなど協力しながら、質を落とさず、負担を減らす形で今後も事業を継続していく。</p>				